

夏の思い出づくりに！ご家族・職員の方もぜひご参加ください



兵庫県保険医協会北阪神支部 レクリエーション企画

丹波焼 陶芸体験

オリジナルの作品を作ってみませんか？

湯呑みやお茶碗、丼など好きなものを手回しろくろを使って作ります。初めての方や子どもさんでもお楽しみいただけますので、ご家族や職員の皆さまも奮ってご参加ください！

日 時：8 月 27 日 (土) 15 時 30 分～17 時 30 分頃

会 場：きららホール3階・創作室

伊丹市北野 4 丁目 30 番地 TEL 072-770-9500

講 師：丹波焼陶工 上中稲右衛門先生

参加費：大人 2,000 円 (製作土 800 g)

子ども 1,000 円 (製作土 500 g)

定 員：20 人 (※定員になり次第締め切ります)

持ち物：エプロン、タオル等



※専用駐車場あり。市バス JR 伊丹・阪急伊丹両駅前より市バス「荒牧公園行き」または「JR 中山寺行き」で「北センター前」下車、徒歩 5 分 お申し込みいただいた方には別途詳しくご案内いたします。

■動きやすい服装、汚れてもいい服装でお越しください。

■制作は 2 点まで (通常、製作土 800g でお碗やお皿が 2 点作れます)。当日は形をつくる (形成) 体験のみです。制作した作品は、後日「稲右衛門窯」で焼成、完成いたします。

■作品のお渡しまで 1 ～ 2 ヶ月程かかります。配送をご希望の場合は着払いとなります。直接引き取りも可能ですので、当日会場でご相談させていただきます。

お問合わせは事務局・横山、有本、小川まで TEL:078-393-1817

【参加お申し込み】FAX 返信：078-393-1802

保険医協会北阪神支部 陶芸体験 (8/27)

参加者氏名	○をお付けください
	大人 ・ 子ども (歳)
	大人 ・ 子ども (歳)
	大人 ・ 子ども (歳)
	大人 ・ 子ども (歳)

地区 () 医療機関名 ()

代表者名：() 連絡先：(TEL/ FAX/)

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2016 年 7 月 25 日号 No.261

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長 中井通治

〒 650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル 5 階

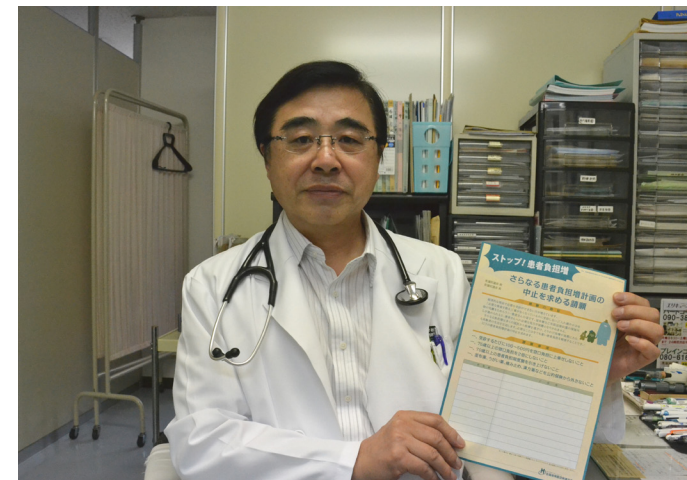
☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802

http://www.hhk.jp/

「ストップ！患者負担増」署名インタビュー

負担増の中止 みんなの力で

伊丹市・林医院 林 宗茂先生



診察室や、訪問診療に行った際も署名を集めている

協会は、政府の計画する新たな患者負担増計画の阻止をめざし、世論を盛り上げようと、新しい「ストップ！患者負担増」署名キャンペーンに取り組んでいる。患者などからすでに 100 筆余を集めている副支部長の林宗茂先生にインタビューを行った。【聞き手 事務局】

これ以上負担が増えたら患者さんは耐えられないと、署名を集めはじめ、100 筆ほど集めることができました。窓口だけではなく診察室にも署名を置

き、診察が終わった方にリーフレットを使って患者負担増計画について説明し、署名をお願いしています。訪問診療に行く際も署名を持っていき、患者さんとご家族にも署名をお願いすると、多くの方に署名いただけます。

私もリーフレットで知りましたが、患者さんがかかりつけ医以外を受診した際の定額負担が計画されています。たとえば風邪で来られた患者さんを診察し、薬を出すと医療費は 5000 円ほどとなります。患者さんはその 3 割の 1500 円を窓口で負担していますが、もし追加で 500 円を負担することになると、窓口負担は 2000 円、4 割も負担することとなります。負担があまりに重く、医療機関への受診をためらう患者さんも出てきてしまうのではないかと不安でなりません。

(2 面につづく)

(1 面からのつづき)



署名用紙 (上) の他にミニリーフやポケットティッシュなどのグッズもご活用ください

税収も上がるはずですが、

全国の協会の先生方がこうして負担軽減を求める署名を集めているというのは、患者さんにとっても心強いことだと思います。協会には今後も率先して医療改善活動に取り組んでほしいと思います。

患者さんへのこれ以上の負担増ストップ、みんなで求めていきましょう。

9 月 29 日の中央要請行動で国会に届けます。引き続きのご協力をお願いいたします。署名用紙・リーフレットなどの追加注文は、☎ 078 - 393 - 1807 まで



幹事会だより

第 347 回 7 月 7 日 (木) いたみホール会議室 参加 4 人

◆北阪神支部の会員数と組織率

7/6 現在 医科 329 人 (72 %)、歯科 183 人 (55 %)

◆情勢と医療運動対策

①参議院選挙や都知事選挙の情勢②支部総会 (10/2)、陶芸体験企画 (8/27)、在宅医療研 (9/3)、俳句企画 (11/19) などについて意見交換した。

◆当面の支部活動

8 月 27 日 丹波焼陶芸体験 15 時 30 分～ 於・きららホール

◆次回幹事会

8 月 4 日 (木) 14 時 30 分～ 於・いたみホール会議室

お問い合わせは ☎ 078-393-1817 有本・横山・小川まで

国民平和大行進 小泉勇幹事が激励あいさつ

戦争への暴走 許さぬ世論を

「核兵器のない世界を」。人類共通の願いを実現するため、8 月に広島・長崎で開催される「原水爆禁止 2016 年世界大会」を目指し全国の市町村を結んで歩き続ける「国民平和大行進」が今年も行われた。小泉勇支部幹事 (原水爆禁止伊丹協議会理事長) が、7 月 8 日に伊丹市役所前に到着した一行を出迎え、激励のあいさつを行った。あいさつの内容を紹介する。

本日も一年ぶりに皆さんの元気な様子を見ることができて喜んでおります。

今年の春には「私たちの上に原爆を落とした」アメリカのオバマ大統領が広島を訪れ、資料館も見学してその悲惨さを学びました。もともと、彼は大統領になる時に、核兵器反対を宣言してノーベル平和賞をもらった人物です。しかし、だからと言って核兵器廃絶が一挙に進むわけではありません。核兵器廃絶のためには、地雷全廃と同様に、全世界で条約を作り、各国が批准しなければならないからです。世界の約 150 カ国が「核兵器の非人道性」を理由に廃絶条約を作ることを提案していますが、唯一の被爆国である日本政府は相変わらず



応援に駆けつけた保育園児と記念撮影

「アメリカの核抑止力」によって守られている遠慮から、それに賛成していません。

加えて現在の安倍政権は、憲法 9 条を変えて「アメリカの行う戦争と一緒にやって行う国」に変えようと暴走しており、今回の参議院選挙で多数を占めればそのように大きく舵をきろうと考えています。暴走をゆるさぬように力を合わせましょう。熱中症にかからないように気をつけて行進してください。



☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

TEL 078-393-1817 / FAX 078-393-1802 e-mail arimoto@doc-net.or.jp 担当；有本まで



参加者を激励した小泉幹事